



みんなが仲間になれる

インクルーシブ公園

東京都議会議員 龍円愛梨





龍円あいり

東京都議会議員

1977スウェーデン生まれ

1999法政大学法学部政治学科卒業

1999テレビ朝日入社

アナウンサー・報道記者として13年勤務

2012米国カリフォルニア州に移住

インクルーシブな社会に感銘を受ける

2017東京都議会議員に初当選



インクルーシブ社会の実現を目指す
ダウン症のある息子（8歳）を育てる
都議会議員です



**なぜインクルーシブ公園が
必要なのか？**





公園で遊びにくい、 遊べない親子がいます。



物理的・心理的な色々なバリアによって
公園の遊び場等を利用できない人や
利用しにくい人たちがいます。

例えばこんな声がありますー

「みんなと一緒に遊びたいけど、車椅子だから」

「遊び場では子どもの介助につきっきり。周りの視線も冷たくて、行きづらい」

「障がいのある子や、外国にルーツのある子たちと、どう接したらいいかわからない」



⇒公園に「居ない」のでその存在に気がつきにくい。





インクルーシブ公園

英語: INCLUSIVE PLAYGROUND

スペシャルニーズのある子やない子
違いのあるすべての子が
地域のいろいろな人たちと共に
一緒に交じり合いながら
楽しく遊び過ごせる
工夫や配慮がある公園



一般的な公園

Include everyone
=全員を含める
=みんなが仲間になる

ユニバーサルデザイン

誰もが使うことができることを目的としてる

インクルーシブ
公園

誰もが仲間として「一緒に遊び楽しむ」を目的としている

米国に住んでいた頃、ダウン症のある息子と遊んでいた近所の公園が、Inclusive Playgroundでした。

帰国して近隣の公園に行った時に、あまりの危険で遊ばせにくく、子どもの遊びが重要視していないことに驚きました。



自宅近くのインクルーシブ公園で遊ぶ息子の様子。スロープで自力で移動が可能。



指一本の軽い力で音が出せる遊具。地面近くにあるので、歩けない小さい子も遊べた





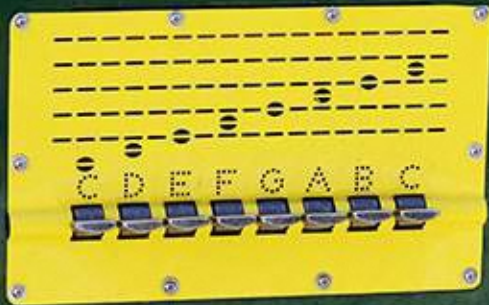
Courtney's Sandcastle Universal Playground & Sensory Garden San Clemente, CA

ゴムチップの地面で歩けなくてもハイハイ等で移動できた
転倒などの怪我予防にもなっていた



同じ遊具でも「高さが違う」という工夫
車椅子でもアクセスしやすい





指1本で音が出せる遊具
地面近くに配置されていて乳幼児や立
てない子どももアクセスしやすかった



遊具の踊り場に手話アルファベットが紹介されていた



視覚的な遊具



聴覚で楽しめる遊具



公園は囲まれていて
ゲート式になっていた



水遊びも車椅子でアクセスしやすいようになっていた



その子、その子なりに挑戦できるいろんなレベルの遊具



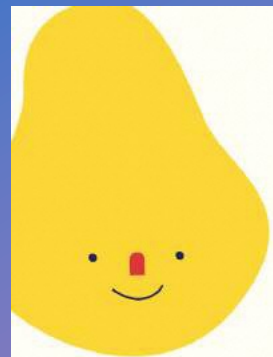


インクルーシブ公園の良さ



- 乳幼児期は外出することを躊躇うスペシャルニーズのある子のいる家族が地域社会に安心して出て行くきっかけになる
- 子どもの"成長の場"である公園に、スペシャルニーズのある子や、違いがある子が参加
- 違いのあるいろんな子が混じって遊ぶことで、違いを自然と理解し一緒に遊ぶ方法を身につけられる
→インクルーシブ社会を創る能力と心が育つ
- 付き添っている親同士、地域の人たちとの間にも相互理解が生まれる

地域のインクルーシブコミュニティーが育つ場所



インクルーシブ公園には どんな要素が必要？

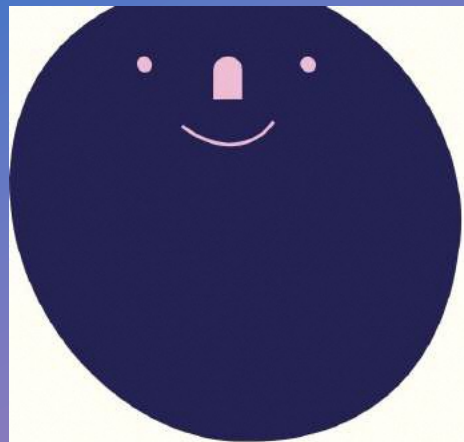


- 誰もが利用できる
- 遊びが豊か
- 人や地域との繋がりがあある
- インクルーシブコミュニティーが育つ



インクルーシブ公園ではない

- 障害児専用の遊具（一緒に遊べない）
- 障害児用と健常児用の遊具を分ける（分離）
- インクルーシブ遊具を設置するだけで
公園づくりの過程に地域住民と関わりがない、
理解啓発などが無い
（インクルーシブコミュニティが作られない）



どうやって
インクルーシブ公園を
作ればいいのか？



東京都インクルーシブ公園ガイドライン

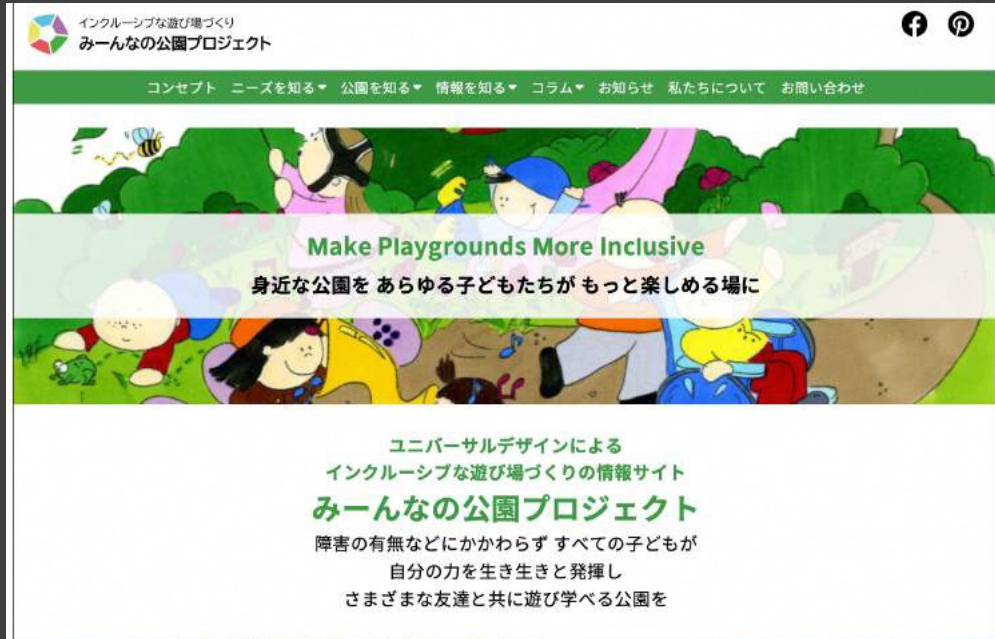
2021年に策定

「だれもが遊べる児童遊具広場」整備のガイドラインについて

このたびガイドラインを作成しましたので公開します。

0. [はじめに目次](#) 
1. [現状と課題](#) 
2. [整備](#) 
3. [遊具・施設](#) 
4. [周辺施設](#) 
5. [管理](#) 
6. [参考資料\[1\]](#)  [参考資料\[2\]](#) 





インクルーシブ公園 について詳しく知 りたい方は

「みんなの公園プロジェクト」は国内唯一の有識者団体で、国内外の事例を数多く調査。東京都では研修や、インクルーシブ公園のアドバイスなどを行なっている。

インクルーシブな
コミュニティの
種となる繋がりが
生まれる

調査・設計

ワークショップ

多様な人が参加する
ワークショップを複数回
開催し、意見やアイデアを
ヒアリングしつつ
設計に入れていく



完成

インクルーシブな
コミュニティを
地域に育てる

管理・運営

ボランティア・イベントなど

多様な人が公園に主体的に
関わり続けられるような
活動・運営・イベントなど
継続的に続けていく



多様な参加者による対話

ワークショップの開催



障害のある子ない子と家族
近隣住民
行政の公園担当
行政の福祉や教育担当
地域の療育や保育施設職員
遊具メーカー
造園業者
設計業者など

インクルーシブ公園は 完成したあとの「運営」が重要！！

多様な人が継続的に参画する仕組み（ボランティア・イベント）を 作ることでインクルーシブコミュニティーが育っていく

2 維持管理

施設等の性能や機能が、適正に利用できる状態か点検し、修繕、補修、交換等を行う。

【解説】

通常の公園と同様に、広場の清掃、遊具や施設等の清掃や保守、植栽管理などが主な業務となる。

広場や遊具の掃除や、花壇の手入れなどには、地域住民や公園利用者と協働で行うことも検討する。そうすることにより、地域交流の機会が広がり、広場への愛着や理解も深まることとなる。



写真1 専門業者による点検



写真2 多様な参加者による維持管理

(2) 多様な関係者の参画のしくみづくり

① 地域住民、ボランティア等による協力体制づくり

“だれもが遊べる”という施設の性格上、可能な限り人と人が関わりとふれあいをもって運営していく姿勢が必要とされる。

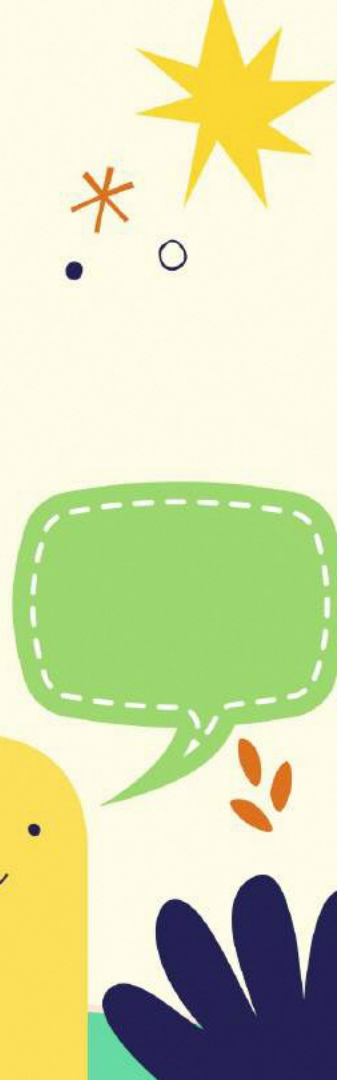
公園管理者は、地域住民やプレイワーカー、子育てや環境づくりに関するNPO法人、まちづくりや環境学習を研究する大学、インクルーシブな遊具の先進企業、ボランティア等の人々が、運営管理に関わりやすいように、養成講座の実施、活動のルールづくり、活動拠点づくり、支援体制づくりなどについて、施設供用開始前から整えていく必要がある。

② 多様な参加者の運営管理への積極的受け入れ

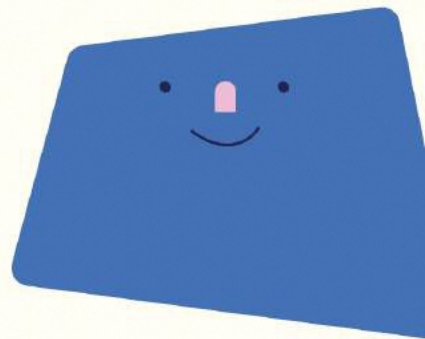
多様な団体の運営管理への積極的受け入れを図る。特に維持管理業務とも連携し、維持管理業務の当事者団体や地域住民団体等の受け入れを図る。

また、広場に関する参加プログラム開催などの場面でも、幅広い運営面での参加が出来るよう、情報の発信や問い合わせへのコミュニケーション段階から、きめ細かな配慮が必要である。

**福岡市の
インクルーシブ公園は
みなさんとの
対話から始まります**



**Q. 今の福岡市市は
「みんな」仲間になれてる？
どんな公園があって
どんな風に利用されている？**

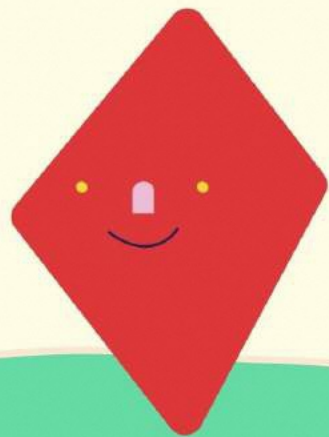




**Q. 福岡市には
どんなインクルーシブな公園が
あるといいと思う？**



**Q. 公園が完成したら
そこでどんな風に遊んだり
活動をしたい？**



東京都の取り組み

2018年 都議会本会議で提案

2019年 1年かけて 調査と設計

- 自閉症、発達障害、肢体不自由、知的障害、ダウン症など様々なスペシャルニーズのある子を育てる保護者らからヒアリングを丁寧に行った
- 「みーんなの公園プロジェクト」等有識者からヒアリング

2020年3月

東京都の第一号インクルーシブ公園OPEN

東京都世田谷区 都立砦公園内

みんなのひろば



地面はゴムチップと芝生
ゴムチップの色を変える視覚的補助となるゾーニング

大型遊具にはスロープを設置 歩行補助器具や車椅子でも利用できる



選べるブランコ



高さの違う音の出る遊具



車椅子でも通れる迷路、壁に遊具





切り株は、喧騒が苦手なお子さん等にとっては、気を落ち着ける場所として活用される。黄色が落ち着かないとの指摘も。



子どもたち同士に「交流」「対話」が
生まれる工夫





介助者も一緒に乗ったり滑ることができる幅広のスペース



太陽の光に弱い人のための日陰のスペース



柵で囲まれている
手前に花や生垣で
柵の威圧感を軽減

公園の全容を知りたい方は
「パラサポweb」の記事が
わかりやすいです。QRコードから。



インクルーシブな社会を創るには

子どもが暮らす**各地域に**

インクルーシブ公園が必要

遠くのインクルーシブ公園に行って
その地域の子どもたちと遊んでも、
地元に戻ったら相変わらず
遊ぶことができないのでは
孤独なままになってしまう



東京都の取り組み

**「インクルーシブ公園を
東京のスタンダードにする」**

東京都の取り組み

2021年

インクルーシブ公園補助金を創設

- 東京の各区市町村が「インクルーシブ公園」を整備する場合に**上限3000万円**を補助（按分1/2）
- 5年の期限付き（一気に都内に広げる）
- 9自治体から申請がきている

東京都の取り組み

インクルーシブ公園整備に
適用可能

区市町村への包括補助を活用した取組

- ・子供（Children）、長寿（Chōju）、居場所（Community）の3つのCを推進する区市町村について、分野横断的な支援を展開

→包括補助事業に特別枠を設定し、3つのCを推進する区市町村を強力に支援（最大3年間、補助率10/10）

Children	Chōju	Community
新 子供家庭支援区市町村包括補助事業 ③2億円（新規）	新 高齢社会対策区市町村包括補助事業 ③4億円（新規）	新 地域福祉推進区市町村包括補助事業 ③1億円（新規）
・先進的で意欲的な子供目線での取組や子育てに優しいまちづくりの推進に全力で取り組む区市町村に対する支援を実施	・自分らしく暮らせる“Chōju”東京を実現するため地域の様々な資源とICT等を組み合わせた施策に取り組む区市町村に対する支援を実施	・みんなの「居場所」を、リアルとオンライン双方の強みを活かして創出する区市町村に対する支援を実施
[取組のイメージ] ・公園を活用した子供・子育ての豊かな環境づくり など	[取組のイメージ] ・高齢者のデジタルデバインド解消によるQOLの向上 など	[取組のイメージ] ・学校を核とした、地域の学び、居場所の創出 など

東京都の取り組み

都立公園において遊具のある子ども広場を
整備または再整備する際は、すべて「イン
クルーシブな遊び場」にすることに。

東京都の取り組み



- ・ 定期的な「モニタリング調査」
- ・ モニタリング調査をまとめたリポート「みんなの声から始めよう」を作成
- ・ 今後の都の公園づくりに反映
- ・ ポストコロナはインクルーシブなイベントの開催を予定
- ・ 運用は「TOKYO PLAY」委託



**都立で2カ所目のインクルーシブ公園
「にじいる広場」2021年10月OPEN**

















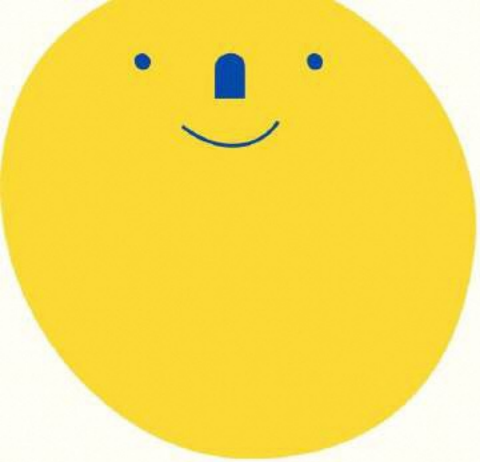




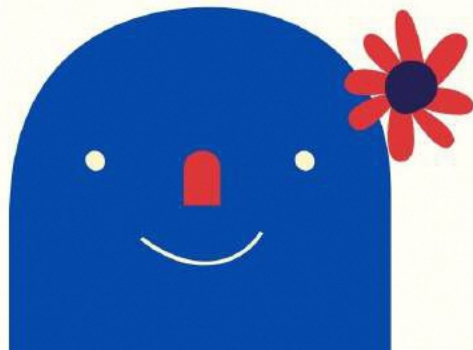


東京都の取り組み

- ・ 都立舎人公園では遊具の入れ替えのタイミングでインクルーシブ公園に再整備
- ・ 令和3年度品川区・豊島区が補助金利用でインクルーシブ公園整備
- ・ 令和4年度は4区3市で補助金を活用して整備予定
- ・ 都立公園でも遊具の入れ替えのタイミングでインクルーシブに
- ・ 都立公園初のPFIで再整備の明治公園もインクルーシブ広場を整備予定



区市町村の取り組み



渋谷
区



渋谷区初!
インクルーシブ公園



恵比寿南二公園



7月OPEN!!



豊島区



都民ファーストの会豊島区議団・民主の会の協力を得て、NPO法人Suplifeが300人以上のインクルーシブ公園を署名を高野区長に届ける。「豊島キッズパーク」が2020年9月にOPEN。現在は豊島区内の5つの公園をインクルーシブにし、学校の遊具もインクルーシブに入れ替える予定。

作品を持ち寄り、語り交わしながら、豊島区に開校した「こどもあした」の活動の様子。写真：豊島区

車いすOKの砂場、直射日光 浴びないハウス…

障害ある子ども 楽しく遊べる

お絵描きやおもちゃ遊びができる屋根付きのキッズハウス



無意識に学習することが最も大事」と語った。インクルーシブな遊具のある公園整備を巡っては、多様な人々の交流を取り組むNPO法人「SUPLIFE」(同区)が昨年、要望書を区に提出。区は同NPOの意見もパークの整備にあたって参考にしている。同NPO代表の井田美保さんは「障害のある子ども公園で遊べれば、さまざまな交流が生まれる。遊びの中で生活や配慮の仕方を知ってもらう機会にもなる」と期待する。

区は10月から、水戸川さんがデザインを監修した「IKEBUS(イケバス)」で順次、保育園と幼稚園の5歳児を乗せてパークなどに招待する。新型コロナウイルスの影響で行事がなくなり、遊びに行く機会が減っている子どもたちに楽しんでもらう。

高野之夫区長は「子どもたちの夢をかなえる素晴らしい公園」と強調。キッズパーク周辺を含めた池袋駅周辺の4公園をイケバスで周遊できるようにもなり「公園を生かした街づくりに挑戦する」と意気込んだ。利用は無料。コロナ対策で、当面は1時間80人まで。予約サイトが開設されている。

(中村真暁)

豊島区



キッズパークきょうオープン

豊島区は26日、小さな子どもたちが安心して遊びを楽しめる「としまキッズパーク」(東池袋)をオープンする。障害がある人もない人も共に楽しめる「インクルーシブな遊具」を整備し、多様な子どもたちに交流の場を提供する。

パークは造幣局東京支局の跡地にできた。隣には7月にオープンした「イケ・サンパーク(としまどりの防災公園)」が広がる。

パークは広さ約1000平方メートルで、小学校低学年までの子ども向け。親子が縦に並んで滑れるようにした幅の広い滑り台や、車いすに乗ったまま楽しめる砂場、直射日光を浴びずに過ごせ

る屋根付きのキッズハウスのほか、1周約65分の線路を走るミニSLや、絵本や児童書を読めるコーナーがある。

遊具は赤で統一されている。今月中旬にあった報道機関向けの内覧会で、パークのデザインを手掛けた工業デザイナーの水戸岡鋭治さんは「(あらゆる)子どもたちが一緒に時間を過ごすことが当然という多様性を、



赤色のミニSLが中央を走り、としまキッズパークにいらぬ豊島区民

都心

高尾山薬王院

心のちかごと 祈りのお山

都内の天気
都心部
府中
八王子

社会部東京ニュースデスク
〒100-8505
東京都千代田区
内幸町2-1-4
電話 03-6910-2260
FAX 03-3595-6917
mail:shaka@tokyo-ndp.co.jp
したまち支局
電話 03-3844-2215
FAX 03-5827-7470
立川支局
電話 042-524-0061
FAX 042-524-0083
武蔵野 0422-43-2134
八王子 042-656-2313
町田 042-727-5451



平等参画を推進する条例」に基づき、令和3年（2021年）4月からパートナーシップ制度を開始いたします。セクシュアル・マイノリティ及び事実婚のパートナー関係の方が抱えている課題の解消を目指し、性別、性的指向、性自認にかかわらず、人生を共にしたいと思うパートナーと安心して暮らすことのできる環境を整えてまいります。

（仮称）子ども基本条例につきましては、子育て支援を取り巻く環境に対して、実情に何を感じ、どう改善を求めたいか、ご意見を伺いながら、関係機関と連携し、関係機関が取り組む機会を積極的に設けて、条例素案を作成してまいります。また、検討に際しては、ご家庭のスーパーコンピュータ等についてもご意見を伺いまいります。

しょうがいのある方にかかわらず一緒に遊ぶことのできるユニバーサルデザイン遊具を設置したインクルーシブ公園の整備が東京都内において始められています。国立市内の公園においてもインクルーシブ公園の整備に向け、市民の皆様とその在り方について検討を進めてまいります。

「持続可能なまち」に私たちの実現と行政運営
 地球温暖化への対策につきましては、市域における温室効果ガスの排出削減に向けて、引き続き、省エネルギー効果の高い設備等の導入に対する助成、省エネ家電買換え促進に向けた助成を行ってまいります。また、市も事業所として温室効果ガスの排出削減に取り組んでおり、昨年11月からは市役所本庁舎の電力を再生可能エネルギー100%のものに切り替えました。令和3年度（2021年度）は、中学校3校についても再生可能エネルギー100%の電力を調達してまいります。また、

品川
区



スペシャルニーズのある子やない子が
「みんなで楽しめる公園アイデア」
ワークショップを開催



完成イメージ図

大井坂下公園がインクルーシブ
公園になって令和4年4月ごろ
OPEN予定



インクルーシブ公園は



日本全国に広がってます

